

平成26年度「人権フォーラム（放課後子ども教室）事業」取組の概要

市町村名	学校名
檀原市	檀原市立新沢小学校

1 基本コンセプト（取組のねらいや考え方など）

“一人一人を大切にする”人権教育の理念を基盤として、児童や地域の実態に鑑み、学力向上と基本的生活習慣の定着、一人一人の人権が尊重されるあたたかい学校づくり、地域と学校・児童のつながりを深めることを目的として、本事業に取り組んだ。

2 特徴的な取組の概要

(1) 学習活動

3年生から6年生の全児童の希望者を対象とした『新沢っ子タイム』は、3年生月曜日、4年生から6年生を金曜日の放課後に設定し、学年別を実施し、主に国語と算数の基礎学力を付けることを目的としてプリント学習を中心として実施している。夏期休業中はそれぞれの学年で設定した日の午前中に夏休みの宿題と一学期の復習プリントを中心とした学習を行った。

(2) 体験活動

【わくわくタイム：和太鼓づくりの取組】

4年生では、今年度も「太鼓づくり」に取り組んだ。児童たちは、水を含んだ牛の皮に初めてさわり、手にもった感触や、においについてわいわい言いながら、ひもを通して締め上げていった。できあがった手作り和太鼓を実際にたたいてみて、本格的な音がでたことに児童はとても感動している様子であった。

卒業前の行事の「6年生を送る会」では太鼓の演奏を披露しようと、学年全体で太鼓づくりと練習に取り組んでいた。



【わくわくタイム：皮でコースターづくり】

今年度、6年生では卒業制作として、お世話になった先生方に、皮のコースターづくりを行う予定である。今年の6年生も、4年生時に上記のような皮を用いた太鼓づくりを経験しており、“生き物から命をいただく”ということ、人権フォーラムを通して、実際の体験も踏まえながら学ぶことができている。

(3) その他

【はやね！はやおき！プロジェクト！！】

本校の児童の実態から、「生きる力」につながる基本的生活習慣の徹底を目的とし、早寝早起きの重要性を、児童、保護者も再認識できるよう取り組んだ。1月に児童から「はやね・はやおき」のスローガンを募集し、カレンダーにして各家庭に配布をし、常に意識して見てもらえるように、人権教育部だよりの「いつも太陽のように」で促した。寝坊などで遅刻の多かった児童・家庭には担任の働きかけと併せて一定の効果があった。